

地球環境講演会

～ともに考えて見ませんか。この地球の
未来のため私たちにできること～

日時 平成25年12月14日（土）

開場 午後1時 開会 午後1時30分 閉会 午後3時30分

場所 稚内市立図書館 （稚内市大黒4丁目1-1）多目的ホール

講師 佐伯達也さん （稚内市政策調整部環境エネルギー課長）

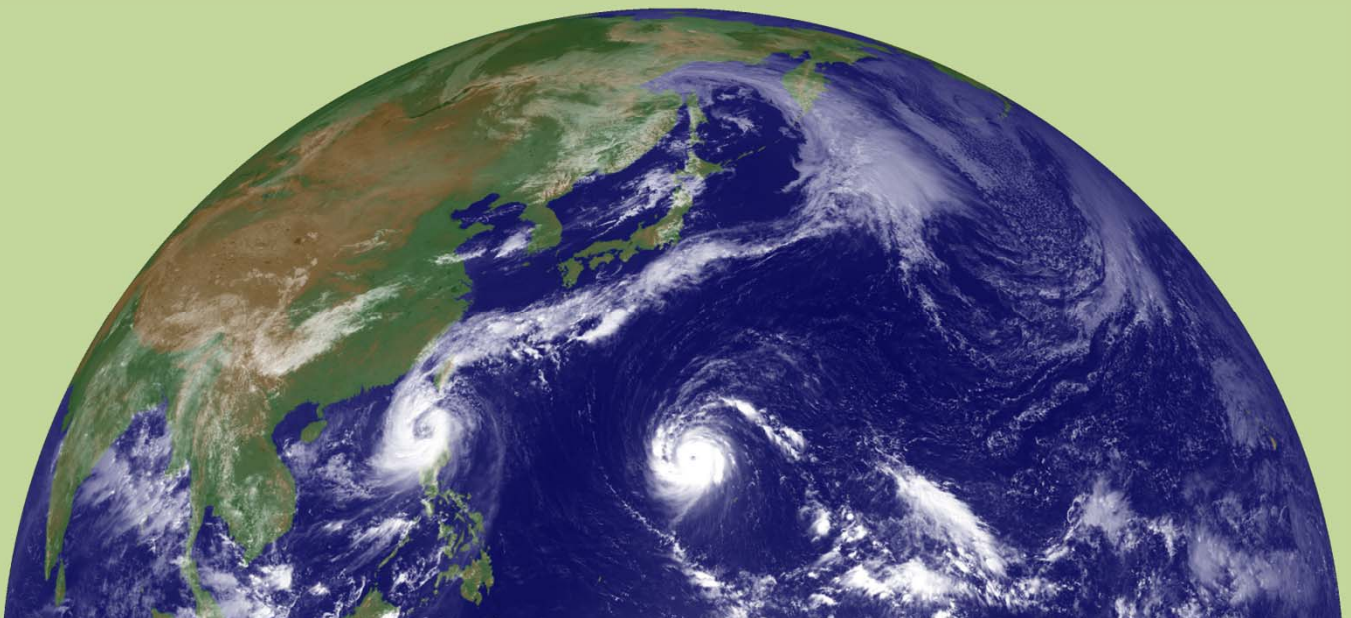
安部俊司さん （札幌管区气象台地球温暖化情報官）

パネル展 平成25年12月5日（木）～14日（土）

稚内市立図書館 エントランスホール

入場無料

事前申し込みは必要ありません。直接開場へおこしください。



陸地画像提供：NASA

お問い合わせ先 稚内地方气象台 0162-23-2679 平日8:30～17:15

主催：稚内地方气象台

共催：稚内市、稚内市教育委員会、宗谷総合振興局、北海道立総合研究機構稚内水産試験場、
環境省北海道地方環境事務所・稚内自然保護官事務所、北海道開発局稚内開発建設部、日本気象学会北海道支部

後援：宗谷教育局、エフエムわかない、宗谷新聞社、稚内プレス社、北海道新聞社稚内支局

地球環境講演会

～ともに考えて見ませんか。
この地球の未来のため私たちにできること～

二酸化炭素などの温室効果ガス濃度や海洋酸性化は過去最悪となり、影響は深刻となってきました。

そのため、地球温暖化防止のため、節電・省エネに努めているところです。

しかし、猛暑の中、エアコンを使わないなど過度の節電を行ったために熱中症となるなど、痛ましい事故も起きています。

今回の地球環境講演会では、稚内市が行っている環境に対する取り組みや一人一人ができる取り組みなどについて、クイズなどを交えて皆さんと考えていきます。

「今の『便利さ』をできる限り残したまま、この地球環境を未来の世代へどう伝えるか」について、ともに考えてみませんか。

講演会のプログラム ー平成25年12月14日(土)ー

13:00 開場

13:30 開会

13:30～14:05 講話「地球温暖化について」、「稚内の風が地域を変える」(2題)

14:15～15:30 クイズやアンケートを交え、1問1答形式による解説

15:30 閉会

講師紹介

佐伯 達也(さえき・たつや)

稚内市役所政策調整部環境エネルギー課長(H25.4)

昭和38年8月28日生まれ、稚内市出身



これまで、やっかいものと思われていた稚内の強風が、地域の貴重な資源として全国から注目され、本市に今、熱い視線が注がれています。稚内の強い風を活かせば、現在稼働中の風車74基、7万6千キロワットの10倍以上の100万キロワットの風車が設置可能と試算されています。

本市がクリーンエネルギーによる発電基地として、我が国のエネルギー供給の安定化に貢献するとともに、再生可能エネルギーの導入推進による産業振興、雇用創出のため、日々悪戦苦闘しています。

講話テーマ「稚内の風が地域を変える」

安部 俊司(あんべ・しゅんじ)

札幌管区気象台気象防災部地球環境・海洋課 地球温暖化情報官(H24.4)

昭和50年4月5日生まれ、岩手県出身



気象大学卒業後、室蘭地方気象台に配属。その後、札幌管区気象台技術部気候・調査課では気象データ統計業務、気象衛星センターでは台風の目の解析、気象庁本庁と大阪管区気象台観測課では気象レーダー観測に従事。その後気象庁本庁に戻り、国土交通省や都道府県の雨量計データを使用するための自動品質管理プログラム作成に携わる。

趣味は鉄道旅行で、宗谷本線やサハリンの鉄道も乗車済み。

講話テーマ「地球温暖化について」